4 履修モデル

児童教育専攻 モデルA(幼稚園教諭一種免許状+保育士)

_		年次	1年		··· 必修科目 2 年	1 /1/45	… 専攻必修科目 3年		···実習科目 4年			
1]	キュラム		科目名	時 期位	利日夕	時単期位		時単期位	11 11 12	時 単期 位	単	位
T			情報処理法 情報活用法 統計分析法	前1後1		<i>≯</i> 91 1⊥L	問題解決法創造思考法	前 1 後 1		7911上	5	
ale	表現力の初	養成	英語 I (基礎) 日本語 I (読解、分析) 日本語 II (作文、論文) 英語 II (応用) 日本語 II (発表、討論)	前前前後後							5	
_	人間力の割	養成	自己管理と社会規範 地域活動と社会貢献 他者理解と信頼関係	前 1 前 1 後 1	チームワークとリーダーシップ	前 1					4	
1	社会力の	走玩	基礎ゼミ I 基礎ゼミ II		総合ゼミ I 総合ゼミ Ⅱ		キャリアプランニング I キャリアプランニング II	前 1 後 1			6	
,	人間の理	里解	心理と行動 健康と運動	前 2 前 2							4	
1	社会の理	里解	社会と憲法	前 2	政治と行政	前 2					4	
2	基 幹 科	目	人間形成論 心理学概論 教育学概論(幼·小) 対人関係論 道徳教育論 教育心理学 特別支援教育論 教育行政学(幼·小·中·高) 教職概論(幼·小)	前前前後後後後後後							18	
J	展 開 科	目	保育原理	後 2	幼児と健康 幼児と健康 幼児と環境 幼児と環棄 幼児と表現A 幼児と表現B 教育課とを表現 教育方法 健康 教育方容(健康)の指導 保育内容(機関係)の指導 保育内容(側の理解の が児理解 を理解 を連続 と理解 を を を と を と を と を と を に を に し の に に の に に し の に に り の に り の に り の に り の に り の に り に り	前前前前前前後後後後 前前前前前後後後後 2	保育内容(環境)の指導法保育内容(電乗)の指導法保育内容(表現A)の指導法子ども家庭支援論子育では、 子育では、 子がは、 子がは、 子がは、 子がは、 子がは、 子がは、 子がもの健康と方法(め・小・中・高) 保育内容(表現房)の指導法子どもの健康と安全子どもの食と 子がもの食と 子がもの食と 利児保育 選出会的養護 II				49	1
	発 展 科		音楽表現演習 I 造形表現演習 I		音楽表現演習Ⅱ 造形表現演習Ⅱ 発達心理学 発育・発達論		学校心理学 授業実践演習	後 2 後 1			11	
	実習科		初等学校体験活動A	前 1			初等学校体験活動B 保育実習指導 I (保育所) 保育実習指導 I (施設) 保育実習 I (保育所) 保育実習 I (施設)	後 1 後 1 後 2	初等教育実習事前事後指導 初等教育実習 保育実習指導Ⅲ又は 保育実習Ⅲ又は 保育実習Ⅲ 保育、教職実践演習(幼)	前 1 前 1 前 2 前 2	16	
L							教育学研究法 I	前 1	11 11 011111111111111111111111111111111	前 2		Н

[※]履修モデルは、参考例に過ぎませんので、学生の状況や志向に合わせて履修内容を変更することができます。科目を変更する際には履修科目の取りこぼしがないよう、十分注意してください。

履修モデルで示された以外の科目も履修科目の登録の上限の範囲内(各学期26単位、年間44単位)で履修することができます。

児童教育専攻 モデルB(小学校教諭一種免許状+幼稚園教諭一種免許状)

_			太字	…必修科目	下線	…専攻必修科目		…実習科目			
71	年次 Jキュラム	1 年 科目名	時単期位	2年 科目名	時単期位	3年 科目名	時単期位		時単期位		位数
П	思考力の養成	情報処理法	 		州业	11.6.6	州 1业	問題解決法創造思考法	<u>期</u> 位 前 1 後 1		
基礎教	表現力の養成	英語 I (基礎) 日本語 I (読解、分析) 日本語 II (作文、論文) 英語 II (応用) 日本語 II (発表、討論)	前 前 前 前 後 後 1							5	
育科目	人間力の養成	自己管理と社会規範 地域活動と社会貢献 他者理解と信頼関係	前 1 前 1 後 1	チームワークとリーダーシップ	前 1					4	28
I 1	社会力の養成	基礎ゼミ I 基礎ゼミ II		総合ゼミ I 総合ゼミ Ⅱ		キャリアプランニング I キャリアプランニング I	前 1 後 1			6	
	人間の理解	心理と行動 健康と運動	前 2 前 2							4	
Ш	社会の理解	社会と憲法	前 2	経済と政策	前 2					4	
	基 幹 科 目	人間形成論 心理学概論(幼·小) 対人関係論 道徳教育論 教育心理学 特別支援教育論 教育行政学(幼·小·中·高 教職概論(幼·小)	前前前後後後後後後							18	
専 門 教 育 科 目	展開科目		[5科目10単位分を履修]	幼児理解の理論と方法 教育方法論(幼)	前前前前後後前前前前前前前後後後後後後	初等教科教育法(外国語) 特別活動の指導法(小・中・高) 教育相談の理論と方法 (幼・小・中・高) 保育内容(表現B)の指導法	前後後後後後 後 後 2			69	112
	発展科目	音楽表現演習 I 造形表現演習 I		音楽表現演習Ⅱ 造形表現演習Ⅱ 発達心理学	前 1 後 1 後 2	授業実践演習	後 1	チーム学校論	後 2	11	
	関連 科目	生涯スポーツ I 生涯スポーツ II	前 1 後 1								
	実習科目	初等学校体験活動A	前 1	介護等体験活動	前 1	初等学校体験活動B	後 1	初等教育実習事前事後指導 初等教育実習 教職実践演習(小)	前 1 前 2 後 2	8	
Ιĺ	研究科目					教育学研究法 I 教育学研究法 II		卒業研究 I 卒業研究 Ⅱ	前 2 後 2	l 6	

[※]履修モデルは、参考例に過ぎませんので、学生の状況や志向に合わせて履修内容を変更することができます。科目を変更する際には履修科目の取りこぼしがないよう、十分注意してください。

履修モデルで示された以外の科目も履修科目の登録の上限の範囲内(各学期26単位、年間44単位)で履修することができます。

児童教育専攻 モデルC (幼稚園教諭一種免許状+保育士+小学校教諭一種免許状)

					太字	…必修科目				…実習科目			
71 1	キュラ	年	次	1年 科目名	時単期位	2年 科目名	時単期位	3年 科目名	時単期位	4年 科目名	時単期位		位数
П	思考力の		戊	情報処理法 情報活用法 統計分析法	期 前 1 後 1	11.6.6	<u> 郑 1江</u>		州 1业	問題解決法創造思考法	新 前 1 後 1		
基礎教	表現力の	の養り	戎	英語 I (基礎) 日本語 I (読解、分析) 日本語 II (作文、論文) 英語 II (応用) 日本語 II (発表、討論)	前 前 前 前 後 後							5	
育科	人間力の	の養月	龙	自己管理と社会規範 地域活動と社会貢献 他者理解と信頼関係	前 1 前 1 後 1	チームワークとリーダーシップ	前 1					4	28
目;	社会力の	の養月		基礎ゼミ I 基礎ゼミ II		総合ゼミ I 総合ゼミ Ⅱ		キャリアプランニング I キャリアプランニング I	前 1 後 1			6	
	人間の	理角		心理と行動 健康と運動	前 2 前 2							4	
,	社会の	理角	解	社会と憲法	前 2					自然と環境	後 2	4	
	基 幹	科	目	人間形成論 心理学概論 教育学概論(幼·小) 対人関係論 道徳教育論 教育立援教育論 教育行政学(幼·小·中·高) 教職概論(幼·小)	前前前後後後後後後後							18	
専門教育科	展 開	科		保育原理	後 [5科目10単位分を履修]	幼児と健康 幼児とと環境 幼児とと環境 幼児とと環境 教育内容総論 国語 算楽 国育教 音画育 女女 大芸語 (小・中) 道徳育方法論(い・中) 教育方法論(いが) 教育方法論(いが) 教育方法論(いが) 教育方法論(いが)	前前前前前前前前前前後後 後後	保育内容(環第)の指導法保育内容(環第)の指導法保育内容(環第)の指論 子子育人民 (東京) 表示 (東京	前前前前後前前 前前前 前前前 前前 前前		前 2	81	134
目				· 大水 ≠ 田冷羽 I	₩ 1	保育内容(健康)の指導法 保育内容(人間関係)の指導法 幼児理解の理論と方法 子ども家庭支援の心理学 子ども家庭福祉 社会福祉 社会的養護 I	後後後後後後後	社会的養護 Ⅱ 特別活動の指導法(小・中・高)	後 1		₩ 0		
	発 展	科	Ħ	音楽表現演習 I 造形表現演習 I	後 1	音楽表現演習Ⅱ	前 1			カウンセリング論 チーム学校論	前 2 後 2		
	関 連	科	目	生涯スポーツ I	前 1	発育・発達論	前 2						
	実 習	科		初等学校体験活動A	前 1	介護等体験活動	1	保育実習指導 I(保育所) 保育実習指導 I(施設) 保育実習 I(保育所) 保育実習 I(施設) 初等学校体験活動 B	後 1 後 2 後 2	初等教育実習事前事後指導 初等教育実習 保育実習指導Ⅲ 保育実習Ⅱ又は 保育実習Ⅲ 保育実習Ⅲ 保育・教職実践演習(幼) 教職実践演習(小)	前前 前 前 前 後 後 2	19	
Ā	研究	科	目					教育学研究法 I 教育学研究法 II		卒業研究 I 卒業研究 II	前 2 後 2	h	
	宝習	研	究	科目除く	43 42		44 44		51 44		24 16		162

※履修モデルは、参考例に過ぎませんので、学生の状況や志向に合わせて履修内容を変更することができます。科目を変更する際には履修科目の取りこぼしがないよう、十分注意してください。

履修モデルで示された以外の科目も履修科目の登録の上限の範囲内(各学期26単位、年間44単位)で履修することができます。 注:保育内容の指導法の単位をもってあてる。

児童教育専攻 モデルD(小学校教諭一種免許状)

_		tr vi	2	太字	···必修科目	上級	…専攻必修科目		・・・実習科目		_	_
11 +	ュラ	年沙	1 年 科目名	時単		時単期位	3年 科目名	時単		時単	単	位
74	1		情報処理法	<u>期位</u> 前1		别 位	問題解決法	期位前1		期位		Т
思想	き力の	の養成	情報活用法	後 1			創造思考法	後 1			5	
			統計分析法	後 1								
			英語 [(基礎)	前 1								
表五	見力の	の養成	日本語 I (読解、分析) 日本語 II (作文、論文)	前 1 前 1							5	
		- 20,0	英語Ⅱ(応用)	後 1								
			日本語 (発表、討論)	後 1								4
	18 4	の業点	自己管理と社会規範		チームワークとリーダーシップ	前 1					١,	
1	目ノノ	の食用	地域活動と社会貢献 他者理解と信頼関係	前 1 後 1							4	
41.	^ 1	I	基礎ゼミエ	前 1	総合ゼミI	前 1	キャリアプランニング I	前 1				
社会	会力の	の養成	基礎ゼミⅡ		総合ゼミⅡ		キャリアプランニングⅡ	後 1			6	
人	間の	理解	健康と運動	前 2	歴史と文化	後 2					4	1
社	会の	理解	社会と憲法	前 2	政治と行政	前 2					4	ĺ
			人間形成論	前 2								t
			心理学概論	前 2								
			教育学概論(幼·小) 対人関係論	前 2 後 2								
基	幹	科目	道徳教育論	後 2							18	3
			教育心理学	後 2								
			特別支援教育論 教育行政学(幼・小・中・高	後 2								
			教職概論(幼・小)	<u>U</u> 仮 2 後 2								
					国語	前 2	初等教科教育法(国語)	前 2				1
					算数		初等教科教育法(算数)	前 2				
					音楽 図画工作		初等教科教育法(生活)初等教科教育法(音楽)	前 2 前 2				
					体育		初等教科教育法(図画工作)	前 2				ı
					小学校英語		初等中等教科教育法	前 2				ı
					教育課程論(幼・小) 社会		(体育・保健体育) 総合的な学習(探究)時	13.5				
-	BB	4N 🗆			理科		間の指導法(小・中・高)	前 2			-0	
展	荆	科目			道徳の指導法(小・中)		生徒・進路指導の理論と	前 2			50	
					教育方法論(ICT活用を含む)	後 2	方法(小・中・高) 初等教科教育法(社会)	後 2				
							初等教科教育法(理科)	後 2				
							初等教科教育法(家庭)	後 2				
							初等教科教育法(外国語) 特別活動の指導法(小・中・高)					
							教育相談の理論と方法					
							(幼・小・中・高)	後 2				
			音楽表現演習 I		発達心理学	後 2	学校・学級経営		チーム学校論	後 2		
発	展	科目	造形表現演習 I	後 1			学校心理学 授業実践演習	後 2 後 1				
			生涯スポーツ I	前 1	発育・発達論	前 2		12]			18	3
月日	2 击	科目	生涯スポーツ Π		生涯スポーツⅢ	前 1						
美	理	什日			健康づくりの理論と	後 2						
				IIII	方法							4
	辺	科目	初等中等学校体験活動』	1 前 1	介護等体験活動	前 1	初等中等学校体験活動B	後 1	初等教育実習事前事後指導 初等中等教育実習(小·中)	前 1 前 2	Q	
宇		17 🗆			1				教職実践演習(小)	後 2		1
実									2V-16V-V-EVID (-1 /-1 /	[X 2		ı
		科目					教育学研究法 I	前 1	卒業研究 I	前 2	_	

[※]履修モデルは、参考例に過ぎませんので、学生の状況や志向に合わせて履修内容を変更することができます。科目を変更する際には履修科目の取りこぼしがないよう、十分注意してください。

履修モデルで示された以外の科目も履修科目の登録の上限の範囲内(各学期26単位、年間44単位)で履修することができます。